

病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組事項

2023年度

項目	内容	部署
外来効率化の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 近隣医療機関等からの紹介患者の受け入れが行えるよう効率的な病床管理 近隣医療機関・介護施設・在宅医療診療者との連携 近隣医療機関・診療所等の診療体制の変更や情報を速やかに発信 	地域連携部
	<ul style="list-style-type: none"> 近隣のクリニック等からCT・MRI、超音波（エコー）などの検査を受け入れ 技師が超音波（エコー）検査を一部代行 	放射線課
	<ul style="list-style-type: none"> 近隣のクリニック等からの検査を受け入れ 超音波検査を担当 睡眠呼吸障害外来における問診など診療前対応 CPAP機器導入時説明、トラブル対応 採血、静脈路確保 発熱外来での検体採取 SMBG値のWebデータ確認 ペースメーカー外来次回予約日、検査等 代行入力 	検査課 臨床工学課
	<ul style="list-style-type: none"> コンピュータ、ネットワーク機器の更新による、安定化 電子カルテの要望事項等への改修対応で、効率化 	情報統計部
医師の診療補助・事務補助	<ul style="list-style-type: none"> 問診や検査説明 退院を支援するスタッフを配置 特定行為看護師を中心とした療養指導のための外来設置の取り組み 採血・検査を実施 血管造影・IVRの介助 注射、採血、静脈路の確保 尿道カテーテルや胃管の留置・抜去 診察前の情報収集 内服の処方切れがないよう点検し、報告 検査の代行入力のためプロトコル作成に取り組み 	看護部
	<ul style="list-style-type: none"> 動脈路に造影剤注入装置を接続（主に血管造影） 下部消化管造影剤及び空気を吸引 上部消化管鼻腔カテーテルからの造影剤注入 	放射線課
	<ul style="list-style-type: none"> パニック値（生命に危険が及ぶ数値）報告 採血、静脈路確保 検査オーダー代行入力 睡眠呼吸障害外来における入院前説明 遠隔モニタリングによるCPAP使用状況確認 遠隔モニタリングによるペースメーカー作動状況確認 ペースメーカー外来における機器測定、次回検査計画および代行入力 遠隔モニタリングによるCPAP使用状況確認 アンギオ室でのセカンド業務 	検査課 臨床工学課
	<ul style="list-style-type: none"> 入院に関する治療や療養環境について説明を行なう 入院時、医師からの説明について理解の状況を確認し追加説明を行なう 	地域連携部
	<ul style="list-style-type: none"> 診療録の代行入力 書類作成支援 診療予約の補助 入院中の病歴・治療の記録の作成支援 診療に係るデータの登録、整理 	医療サービス課
	<ul style="list-style-type: none"> 服薬指導 入院持参薬を処方箋として電子カルテに登録 入院中服用薬の薬歴管理や処方提案 がん化学療法や生物学的製剤の治療計画書の管理 周術期における薬学的管理等 	薬剤課
	<ul style="list-style-type: none"> 栄養指導 	栄養課
	<ul style="list-style-type: none"> 医局秘書を配置して書類申請の代行や面談予約の対応 図書検索システムを導入し情報収集の効率化 	診療部サポート室
医師の長時間労働の改善	<ul style="list-style-type: none"> 診療記録を電子化し、診療の記録、検索、参照の効率化 医療の質向上のための統計データ収集、分析等 Web会議システムを導入し、面会、会議、カンファレンスの負担軽減 	情報統計部 医療サービス課
	<ul style="list-style-type: none"> 勤怠管理システムで勤務状況を把握し、長時間労働者との面談 医師の要望や意見を聴く機会を設置 	
有給休暇の取得の推進	<ul style="list-style-type: none"> 有給休暇の計画的付与、連続休暇の取得を推進 長期休暇取得制度の導入 	総務人事部 診療部サポート室
当直明けの負担軽減対策	<ul style="list-style-type: none"> 連続当直を避け、当直明けの診療を配慮 	
短時間正職員制度の導入	<ul style="list-style-type: none"> 多様な勤務形態（短時間勤務等）の選択が可能 夜勤、時間外勤務の制限が可能 	
医師の確保	<ul style="list-style-type: none"> 優秀な医師の増員を図り、相対的に負担の軽減 	